

介護と介護事業を守り、よくする！
「学び」「共感」「モチベーション」をもたらす研修シリーズ

ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

■ケアマネジメントを学び直す必要性

天晴れ介護サービス総合教育研究所 株式会社
代表取締役 榊原 宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

1

講師プロフィール

- ◎昭和52年、愛知県生まれ 介護福祉士、介護支援専門員
- ◎京都大学経済学部卒業後、平成12年、特別養護老人ホームに介護職として勤務
- ◎社会福祉法人、医療法人にて、生活相談員、グループホーム、居宅ケアマネジャー、有料老人ホーム、小規模多機能等の管理者、新規開設、法人本部の実務に携わる
- ◎15年間の現場経験を経て、平成27年4月「介護現場をよくする研究・活動」を目的に独立
- ◎著書、雑誌連載多数。講演、コンサルティングは年間400回を超える
- ◎ブログ、facebook、毎朝5:55のライブ配信など毎日更新中
- ◎YouTubeや動画ライブラリーでは500本以上の動画を配信
- ◎介護と介護事業を守り、よくする教育インフラ「リーダーズ・プログラム（年会費制）」を主催
- ◎「継続的な学習」を当たり前。「リーダー」を1人でも多く増やすために、日々活動中
- ◎4児の父、趣味はクラシック音楽
- ◎天晴れ介護サービス総合教育研究所 <https://www.appare-kaigo.com/> 「天晴れ介護」で検索



- 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター 兼任講師 ■全国有料老人ホーム協会 研修委員
- 稲沢市 地域包括支援センター運営協議会委員 ■HMS介護事業経営コンサルタント
- 出版実績：中央法規出版、中央法規出版、ナツメ社、その他10冊以上
- 平成20年第21回G Eヘルスケア・エッセイ大賞にてアーリー・ヘルス賞を受賞
- 榊原宏昌メールアドレス sakakibara1024@gmail.com

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

2

介護現場をよくする研究・活動



- facebook、ブログ等を毎日更新、情報発信
- 天晴れ介護サービス総合教育研究所YouTubeチャンネル 週1～2回動画配信
- メルマガ（日刊：介護の名言、週刊：介護現場をよくする研究&活動通信）
- 以上の情報はHP（「天晴れ介護」で検索）よりどうぞ

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

3

介護現場をよくする研究・活動

■よい介護職はいても、よい介護現場はなかなかない……

- ・ 1人1人がよくなるだけでは、うまくいかない
- ・ チーム、組織、目標、計画、ルール
リーダーシップ、コミュニケーションなどが必要
- ・ 「介護現場」をよくすることで
利用者はもちろん、職員も幸せになれる！
- ・ 人と人とお互いに学び合い
気持ちよく支え合える社会づくり

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

4

天晴れ介護サービス「ACGs」！

APPARE CARE SERVICE GOALS 2023

天晴れ介護サービス
介護現場をよくする21のテーマ

個別ケア	1 健康管理	2 ADLの自立 重度化予防	3 IADLの 支援	4 認知症 症状の緩和 進行予防	5 社会交流 意欲・楽しみ	6 介護者支援	7 対人 援助職の 基本姿勢	
	事業所運営	8 環境整備	9 接遇・マナー	10 生活の 安定・安全	11 喜び 楽しみ	12 家族・地域	13 事業所の 維持	14 チーム
		法人経営	15 行政対応 地域分析	16 事業 サービス	17 収支	18 人事・組織	19 法令遵守 リスク マネジメント	20 指導 育成 管理

Colored by bridge link plus

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

著書・雑誌連載

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

おかげさまで！

amazon ランキング

10部門

1位



利用者・職員から選ばれる！
介護サービス
経営の教科書
人を大切にする経営「10」の極意

稼働

数字

個別ケア

人材確保

ルール

コミュニケーション

継続的学習

評価制度

組織・人事

PDCA

本日の内容

■ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

- ◎ケアマネジメントを学び直す必要性
 - ・令和6年度介護報酬改定に関連して
 - ・ケアプランを学び直す4つの視点
 - ・尊厳の保持と自立支援
 - ・ケアマネジャーの仕事とは

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■毎月1回90分+Q&A ※セミナ&後日動画

1. ケアマネジメントを学び直す必要性について
介護報酬改定内容、自立支援、尊厳の保持を中心に
2. 課題分析（アセスメント）項目の解説
3. 生活歴・生活習慣の把握と活用／ニーズ抽出と目標設定
4. ケアプラン立案／課題整理総括表
5. サービス担当者会議／モニタリング／支援経過
6. 運営指導とケアプラン点検の基本
7. 運営指導対策その1（運営基準編）
8. 運営指導対策その2（算定基準編）
9. 運営指導対策その3（居宅サービスの活用編）
10. 運営指導対策その4（必要書類整備が標準となる仕組み）
11. 居宅介護支援事業所の管理運営 その1
12. 居宅介護支援事業所の管理運営 その2

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

9

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■特典動画25本！！●万円相当のプレゼント（1年コースお申込みの方）

- ・令和6年度介護報酬改定 居宅介護支援全解説
- ・クレーム対応の基礎
- ・カスタマーハラスメント対応の具体策
- ・リーダー&相談援助職のための説明力向上講座より
重要事項説明書の内容と説明のポイント／廃用症候群の悪循環について
- ・進塾（面談スキル向上講座）より
- ・「管理者・リーダーが身につけたい！話し方・伝え方のスキル」
～話し方・伝え方「10」の型とコツ～
- ・管理職養成講座（全12回）より以下2本
管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検！
- ・適切なケアマネジメント手法（10本）
- ・ケアプラン点検支援マニュアルの解説
- ・居宅サービス計画記載要領の解説
- ・ビジネススキル3本（ロジカル&クリティカルシンキング
アイデア創出・問題解決）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

10

本日の内容

■ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

◎ケアマネジメントを学び直す必要性

- ・令和6年度介護報酬改定に関連して
- ・ケアプランを学び直す4つの視点
- ・尊厳の保持と自立支援
- ・ケアマネジャーの仕事とは

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

11

令和6年度介護報酬改定事項

The screenshot shows the official website of the Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) in Japan. The page is titled "令和6年度介護報酬改定事項" (2024 Care Insurance Fee Revision Items). The header includes the MHLW logo, navigation links, and a search bar. The main content area features a breadcrumb trail: "ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 介護報酬 > 令和6年度介護報酬改定について". The main heading is "令和6年度介護報酬改定について" (About the 2024 Care Insurance Fee Revision). Below this, there is a section for "令和6年度介護報酬改定の概要" (Overview of the 2024 Care Insurance Fee Revision), which includes links to "改定事項概要一覧" (List of Revision Items) and "主な事項の概要" (Summary of Main Items). A sidebar on the right contains a navigation menu with "政策について" (About Policy) selected, and sub-items for "分野別の政策一覧" (List of Policies by Field), "健康・医療" (Health and Medical Care), "福祉・介護" (Welfare and Care), "障害者福祉" (Welfare for Persons with Disabilities), "生活保護・福祉一般" (Social Security and General Welfare), and "介護・高齢者福祉" (Care and Welfare for the Elderly). The page footer contains the copyright notice and the page number 12.

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

12

令和6年度改定

令和6年度介護報酬改定の概要

- 人口構造や社会経済状況の変化を踏まえ、「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」「良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり」「制度の安定性・持続可能性の確保」を基本的な視点として、介護報酬改定を実施。

1. 地域包括ケアシステムの深化・推進

- 認知症の方や単身高齢者、医療ニーズが高い中重度の高齢者を含め、質の高いケアマネジメントや必要なサービスが切れ目なく提供されるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組を推進

- ・ 質の高い公正中立なケアマネジメント
- ・ 地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取組
- ・ 医療と介護の連携の推進
 - 在宅における医療ニーズへの対応強化
 - 在宅における医療・介護の連携強化
 - 高齢者施設等における医療ニーズへの対応強化
 - 高齢者施設等と医療機関の連携強化
- ・ 看取りへの対応強化
- ・ 感染症や災害への対応力向上
- ・ 高齢者虐待防止の推進
- ・ 認知症の対応力向上
- ・ 福祉用具貸与・特定福祉用具販売の見直し

2. 自立支援・重度化防止に向けた対応

- 高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、多職種連携やデータの活用等を推進

- ・ リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組等
- ・ 自立支援・重度化防止に係る取組の推進
- ・ LIFEを活用した質の高い介護

4. 制度の安定性・持続可能性の確保

- 介護保険制度の安定性・持続可能性を高め、全ての世代にとって安心できる制度を構築

- ・ 評価の適正化・重点化
- ・ 報酬の整理・簡素化

3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり

- 介護人材不足の中で、更なる介護サービスの質の向上を図るため、処遇改善や生産性向上による職場環境の改善に向けた先進的な取組を推進

- ・ 介護職員の処遇改善
- ・ 生産性の向上等を通じた働きやすい職場環境づくり
- ・ 効率的なサービス提供の推進

5. その他

- ・ 「書面掲示」規制の見直し
- ・ 通所系サービスにおける送迎に係る取扱いの明確化
- ・ 基準費用額（居住費）の見直し
- ・ 地域区分

第239回社会保障審議会介護給付費分科会

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

13

令和6年度介護報酬改定

①人材不足

→賃金アップ、生産性向上

②重度化防止

→リハ・口腔・栄養の一体的取組、医療・介護連携

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

14

居宅介護支援

○1 (1) ①居宅介護支援における特定事業所加算の見直し

ヤングケアラー、障害者、生活困窮、難病等、知識等に関する事例検討会、研修参加（主任）介護支援専門員の専任要件について、予防や総合相談との兼務可
運営基準減算に係る要件を削除／介護支援専門員一人当たりの利用者数／+14単位

○1 (1) ②居宅介護支援事業者が市町村から指定を受けて介護予防支援を行う場合の取扱い（予防のみ）

指定を受ける場合の新たな区分（+34単位）／介護支援専門員のみでの配置でOK

○1 (1) ③他のサービス事業所との連携によるモニタリング★

以下の要件を設けた上でオンラインモニタリング可能
利用者の同意／主治医、担当者等の合意（状態の安定、意思疎通（家族サポートも可、他事業者からの情報活用）／少なくとも2月1回（予防6月1回）居宅訪問

○1 (3) ⑩入院時情報連携加算の見直し

入院当日／入院日以前OK／営業時間終了後又は営業日以外への入院は翌日含む
入院時情報連携加算（Ⅰ）250単位／月

入院した日の翌日又は翌々日／営業時間終了後の入院、入院日から起算して3日目が営業日でない場合はその翌日も含む→（Ⅱ）200単位

○1 (3) ⑪通院時情報連携加算の見直し

歯科医師の診察を受ける際に介護支援専門員が同席した場合も対象とする

○1 (4) ⑥ターミナルケアマネジメント加算等の見直し

対象疾患を末期の悪性腫瘍に限定しない／
特定事業所医療介護連携加算のターミナルケアマネジメント加算算定15回以上

居宅介護支援

○1 (5) ④業務継続計画未策定事業所に対する減算の導入★

未策定、減算1％／1年間経過措置／情報公表／運営基準上は義務

○1 (6) ①高齢者虐待防止の推進★

指針、委員会、研修、担当者などの措置が講じられていない場合減算1％

○1 (6) ②身体的拘束等の適正化の推進★

身体拘束に対する内容を運営基準上明確化

○2 (1) ⑫ケアプラン作成に係る「主治の医師等」の明確化

通所リハ・訪問リハ利用時の「主治の医師等」に、入院中の医療機関の医師を含む

○3 (2) ①テレワークの取扱い★

個人情報管理／利用者の処遇に支障ない／職種や業務ごとに具体的な考え方

○3 (3) ⑭公正中立性の確保のための取組の見直し

前6か月間に作成したケアプランの集中度合について、利用者説明を努力義務とする

○3 (3) ⑮介護支援専門員1人当たりの取扱件数（報酬）

居宅介護支援費（Ⅱ）：ケアプランデータ連携システムを活用／事務職員を配置

（ⅰ）の取扱件数を「45未満」→「50未満」／（ⅱ）「50以上60未満」へ

取扱件数の算出に当たり、指定介護予防支援の提供を受ける利用者数は3分の1

居宅介護支援

○3 (3) ⑯介護支援専門員1人当たりの取扱件数(基準)

- ・原則、要介護者数に要支援者数 1 / 3 を加えた数が 44 又はその端数を増すごとに 1 とする
- ・データを電子的に送受信するための公益社団法人国民健康保険中央会のシステムを活用、かつ、事務職員を配置している場合において、要介護者数に要支援者数 1 / 3 を加えた数が 49 又はその端数を増すごとに 1 とする。

○4 (1) ⑧同一建物に居住する利用者へのケアマネジメント

利用者が居宅介護支援事業所と併設・隣接しているサービス付き高齢者向け住宅等に
入居している場合/同一の建物に20名以上入居している場合/5%減算

○5 ②特別地域加算、中山間地域等の小規模事業所加算及び中山間地域に居住する者へのサービス提供加算の対象地域の明確化★

○5 ③特別地域加算の対象地域の見直し★

17

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

居宅の課題

- ・ 居宅自体の稼働・件数
(収支、賃金アップにも関連)
- ・ コンプライアンス
- ・ ケアマネジメントの質の向上と効率化
- ・ 居宅の組織体制と職員のケア
- ・ その他

※法人の稼働への貢献も……

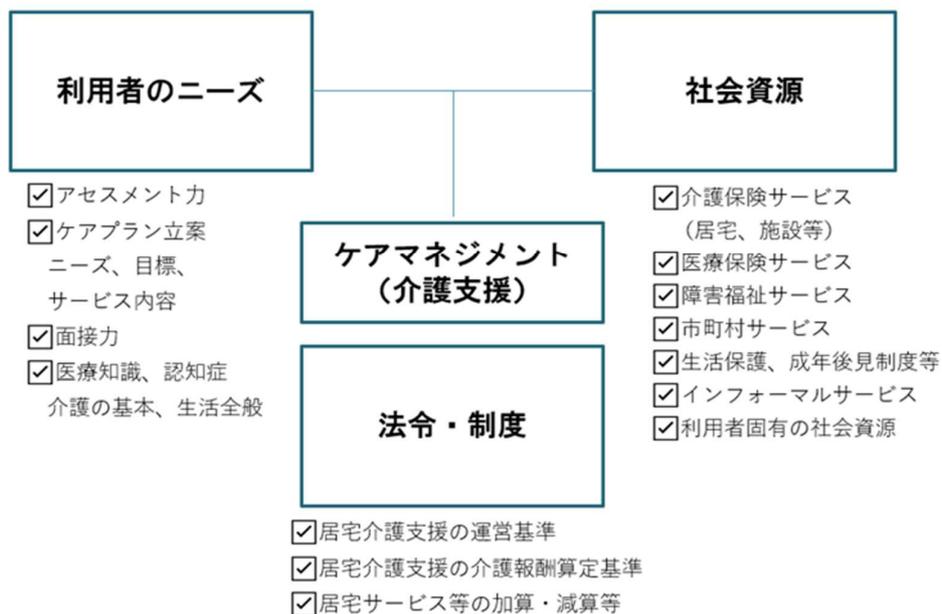
(法人内サービスを知る、紹介する、伝える)

18

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

ケアマネジメントとは

「利用者のニーズ」と「社会資源」を結びつけるのが「ケアマネジメント」
つまり、ケアマネジャー（介護支援専門員）の仕事！



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

19

施設ケアマネの特徴

- ▲100件近い担当件数
- ▲1人ケアマネが多い
- ▲兼務も多い
- ▲ケアマネ業務以外の仕事も多い
- ▲学ぶ機会が少ない
- ▲現場においてケアプランがあまり重要視されていない

- 24時間の安心を前提にプランニングできる
- 多職種でのアセスメント、プランニングが可能
- 日々のモニタリングが可能

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

20

施設ケアプランに求められるもの

1. 24時間の安心を前提にプランニング
2. 多職種でのアセスメント、プランニングが可能
3. 日々のモニタリング
4. 居宅との連携
5. 自宅での生活スタイルの継続性
6. 家族、地域との関係の継続
7. IADL支援における役割創出
8. 緊急の保護
9. レスパイト、ターミナル
10. 在宅復帰

本日の内容

■ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

- ◎ケアマネジメントを学び直す必要性
 - ・令和6年度介護報酬改定に関連して
 - ・ケアプランを学び直す4つの視点
 - ・尊厳の保持と自立支援
 - ・ケアマネジャーの仕事とは

新しいことを始める時の4つの視点

視点	内容

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

23

ケアプランを学び直す4つの視点

視点	内容

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

24

ケアプランを学び直す 4つの視点

視点	内容

介護保険法より

■介護保険法（第1条：目的 より）

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により **要介護状態** となり **入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等** について、これらの者が **尊厳を保持** し、その **有する能力に応じ自立した日常生活を営む** ことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る **給付** を行うため（中略）国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。

尊厳って何？

■ 尊厳とは何ですか？

- 尊厳を守る
- 尊厳の保持

尊厳 ステップ①モノとの違い

- 尊厳とは、人格に備わる、何物にも優先し、他のものでは取って代わることのできない絶対的な価値。
- モノは壊れてしまえば、新しいモノと交換することができるが、人間はかけがえのない存在であり、ほかのモノで取って代わることはできない。
- したがって、人が、単なる手段や道具として扱われたとき（モノ扱い）人間の尊厳は侵害されることになる。
(認知症ケア専門士テキストより)

モノと比較すると、生き物は何が異なりますか？

心・感情がある	命がある
五感がある（視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚）	命の維持に毎日のケアが必要
家族がある	
人工的に作れない	

尊厳：ステップ②動物との違い

人間以外の動物との違いを考えてみるとどうでしょうか？
このあたりの内容は、個人個人異なるものではなく、
人間一般に本来備わっている大事なもの、と言えるのではないかな？

食事は食器を使う	マナー、法律がある
料理をする	宗教がある
衣服を着る	文化・文明を作る
排泄はトイレでする	恥ずかしさを持つ (恥ずかしいという気持ちを捨てなければ、生きるのに必要なケアを受けられない状況を作っていないか？)
言葉を持つ	
会話を楽しむ	
趣味を持つ	
歌を歌う、聴く	前のことを覚えている (思い出・プライド・歴史を持つ)
作品をつくる	
お金を持つ、使う	将来のことも考える (時間感覚・未来に対する不安)
多彩な役割・職業を持つ	

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

29

尊厳：ステップ③他人との違い

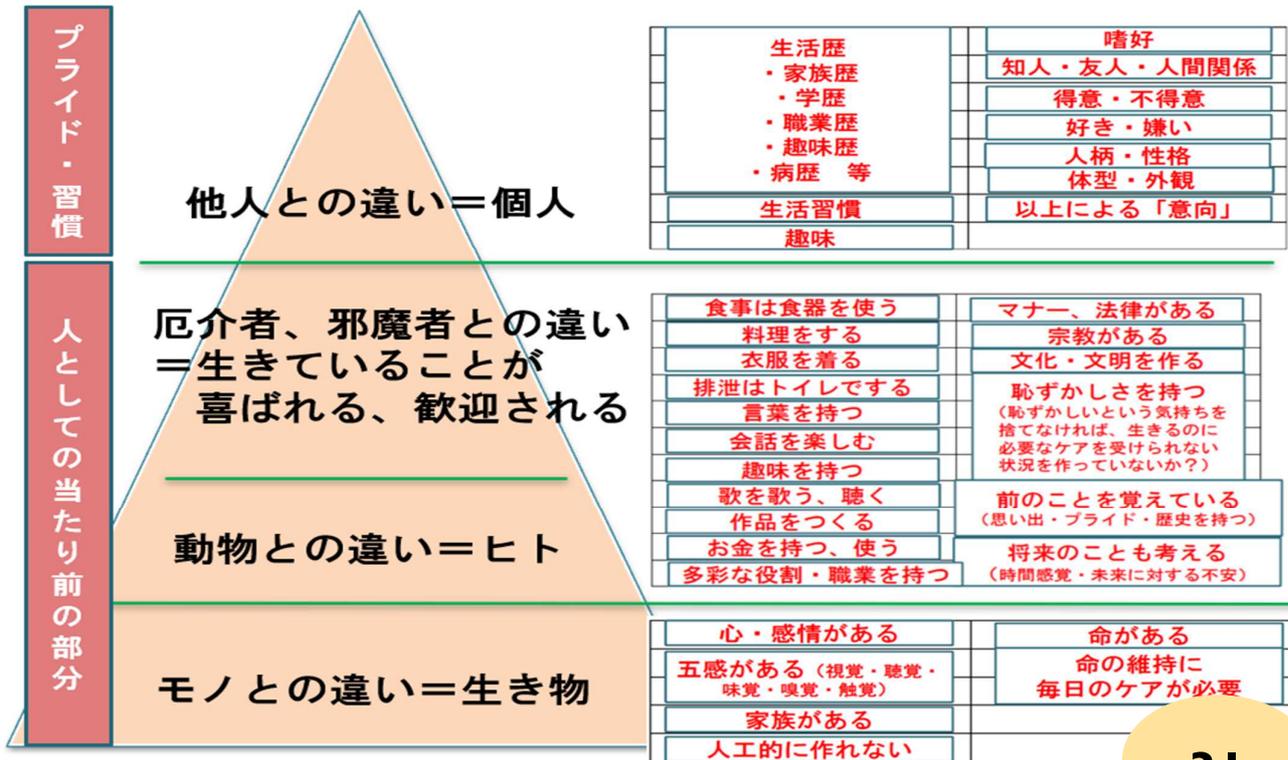
他人とは違う、一人一人異なるものには何がありますか？

生活歴 ・家族歴 ・学歴 ・職業歴 ・趣味歴 ・病歴 等	嗜好
	知人・友人・人間関係
	得意・不得意
	好き・嫌い
	人柄・性格
	体型・外観
生活習慣	以上による「意向」
趣味	

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

30

尊厳の意味



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

介護保険法より

■介護保険法（第1条：目的 より）

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により **要介護状態** となり **入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等** について、これらの者が **尊厳を保持** し、その **有する能力に応じ自立した日常生活を営む** ことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る **給付** を行うため（中略）国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

自立とは？

1. 精神的自立

(思っていることを伝えることができる、選択することができる)

2. 人間関係的自立

(対人関係能力も含めて、他者とコミュニケーションをもち、集団的、社会的生活を送ることができる)

3. 身体的自立

(自分の能力を活かした活動と参加ができる)

4. IADLの自立

(買い物、調理、掃除、洗濯、金銭管理等ができる、服薬などの健康管理面の自立も含む)

5. 労働的自立

(労働を通じて社会とつながる、役割を持って人の役に立つことができる。人から感謝される機会を持つ)

6. 趣味活動の自立

(好きなことをすることができる、楽しい時間を過ごすことができる)

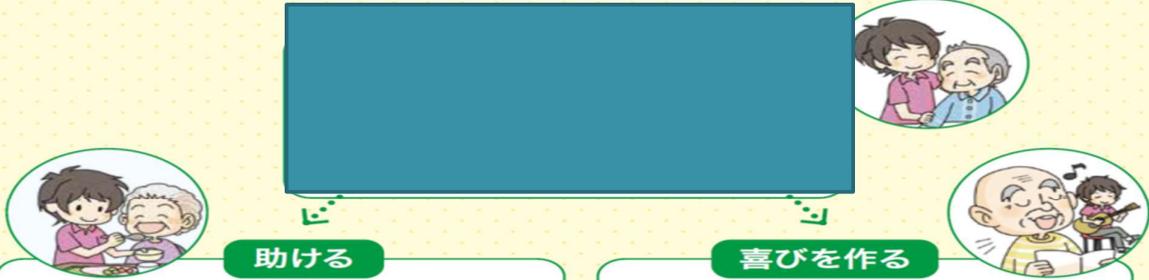
ケアプランを学び直す4つの視点

視点	内容

介護職の仕事とは？

お年寄りを支える介護職 介護職ってどんなことするの？

お年寄りとは体が衰えると自分の力だけで生活することが難しくなります。介護職はそういった方のサポートをする仕事です。主にお年寄りの日常生活の介護などを行い、その人がその人らしい、イキイキとした生活ができることを目指します。



助ける

体の状態などから、お年寄りが日常生活でできないことができるように助けます。全部やってしまうのではなく、できないところだけを助けて、できたという達成感や満足感を味わってもらうことも必要です。

喜びを作る

人はどれだけ年齢を重ねても夢を持ち楽しく過ごしたいもの。介護職は、お年寄りのしたいことをかなえたり、季節を感じる行事などを満喫できるようにすることをして生きがいを作っていきます。

愛知県「介護のお仕事」より 「介護の魅力ネット・あいち」からも閲覧可能

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

生活歴・生活習慣の把握

生活歴

年代	生活地域	生活歴(住居や家族の変化、職業、思い出・エピソード等)
生まれ	N市	4人兄弟の次男として生まれる
小学生	N市	
中学生	N市	
高等学校	N市	高校、大学と野球部所属、7番レフト
20代	N市	昭和31年〇〇大学経済学部卒業後、〇〇自動車メーカーに就職、総務部で主に経理を担当(当時がワープロが主だった) 昭和33年24歳の時に中卒と結婚 昭和34年長男誕生、昭和35年母死亡、昭和36年父死亡
30代	N市	
40代	A市	昭和54年マイホームを建て(借金と20年ローン)
50代	A市	昭和63年長男結婚(長男夫婦隣家に転居)
60代	A市	平成6年専業主婦で退職(38年勤め永年勤続賞)、子会社に再就職し事務関連の仕事 平成11年退職後、知人の誘いで養老所に通い始める
70代	A市	平成23年(77歳)、脳梗塞発症
80代		
90代		
私がしてきた仕事や得意な事など		一日の過ごし方
〇〇自動車メーカー(総務部で経理の仕事) ・大学時代野球部(7番レフト)野球は巨人ファン ・園芸 ・新聞などの時事の話題(特に政治経済の話題が得意)	若い頃、充実していた頃の過ごし方	現在に近しい過ごし方
私の好む話、好まない話		
(好む話) ・野球の話 ・園芸の話 ・新聞などの時事の話題(特に政治経済の話題が得意) ・住宅ローンを組んで念願の家を建てたこと (好まない話) ・人の悪口 ・芸能関連(興味がない)	4:00 起床・朝食 7:00 会社・勤務 9:00 仕事 12:00 帰宅 15:00 夕食・晩飯 18:00 入浴 21:00 テレビ 23:00 就寝	4:00 起床・朝食 7:00 起床、犬の散歩 朝食、コーヒー 新聞、テレビ 9:00 コーヒー 12:00 朝食 朝食後(遅2時) (教会所) 15:00 コーヒー 18:00 犬の散歩 夕食・晩飯 入浴 テレビ 21:00 就寝 23:00 就寝

生活習慣

項目	現在の状況・以前の状況など
毎日の習慣となっていること	3年前まで愛犬を飼っており、朝晩の散歩が日課だった犬が死んでからは運動しなくなった
食事の習慣・嗜好	コーヒー好きで、1日に3回はコーヒーを飲んでいた朝早いところは駅前によく散歩に行っていた
飲酒・喫煙の習慣	酒は1日缶ビール1本程度、夕方に20年前にやめた。喫煙はどうか送っている
排泄の習慣・トイレ様式	もともと便秘気味(2、3日に1度程度)自宅は和式
お風呂・身だしなみ(湯の温度、お風呂、髪切り、髪をとかす)	少し熱めの湯が好き、入浴時間は短い
おしゃれ・色の好み・服物	おしゃれにはあまり関心なし
好きな音楽・テレビ・ラジオ	音楽はあまり聴かない、ニュースや野球が好き
(読書、掃除、買い物、料理、食事の支度)	妻が行ってきた体面に同じ物と一緒に行く程度
仕事(生活の糧として、社会的な役割として)	〇〇自動車メーカーで総務部(主に経理担当)定年後は子会社で事務の仕事
興味・関心・遊び	ニュース、野球、園芸(市内の教会所、付き合っている知人も多い)定年後は、夫婦で年1回は泊まり旅行
得意な事/苦手な事	園芸のマイホームであり、リビングと書斎が気に入る(得意)園芸、新聞などの時事の話題(特に政治経済の話題が得意)(苦手)絵をかくこと
性格・特徴・他人関係など	まじめで温厚、どちらかといえれば内向的。打ち解けるとユーモアが出る。思いだいたいが言えずにストレスをためる
信仰について	なし
私の健康法(例:乾布摩擦など)	なし
記念日の過ごし方(誕生日、結婚記念日等)	誕生日にはいつも長男家族も自宅に来てお祝い結婚記念日には夫婦で行きつけのレストランへ行っていた
その他	

興味や関心があることに空を願います。

<input type="checkbox"/> 身だしなみ	<input type="checkbox"/> 友達とおしゃべり	<input type="checkbox"/> 読書	<input type="checkbox"/> 将棋・囲碁・ゲーム	<input type="checkbox"/> 旅行・温泉
<input type="checkbox"/> おしゃれ	<input type="checkbox"/> 掃除	<input type="checkbox"/> 園芸・観音との関わり	<input type="checkbox"/> 散歩	<input type="checkbox"/> 体操・運動
<input type="checkbox"/> 掃除・整理整頓	<input type="checkbox"/> 料理	<input type="checkbox"/> 新聞・雑誌	<input type="checkbox"/> 散歩	<input type="checkbox"/> 散歩
<input type="checkbox"/> 料理づくり	<input type="checkbox"/> 異性との交流	<input type="checkbox"/> 読書・習字	<input type="checkbox"/> 散歩	<input type="checkbox"/> 散歩
<input type="checkbox"/> 買い物	<input type="checkbox"/> 温泉旅行	<input type="checkbox"/> 絵を描く・紙手紙	<input type="checkbox"/> グラウンドゴルフ	<input type="checkbox"/> グラウンドゴルフ
<input type="checkbox"/> 家や庭の手入れ	<input type="checkbox"/> 音楽鑑賞	<input type="checkbox"/> パソコン・ワープロ	<input type="checkbox"/> 散歩	<input type="checkbox"/> 散歩
<input type="checkbox"/> 洗濯・洗濯物たたみ	<input type="checkbox"/> 映画鑑賞	<input type="checkbox"/> 写真	<input type="checkbox"/> 園芸・観音・観音	<input type="checkbox"/> 園芸・観音
<input type="checkbox"/> 自転車・車の運転	<input type="checkbox"/> 映画鑑賞	<input type="checkbox"/> 映画鑑賞	<input type="checkbox"/> 園芸・観音	<input type="checkbox"/> 園芸・観音
<input type="checkbox"/> 電車・バスでの外出	<input type="checkbox"/> 生活学習	<input type="checkbox"/> 散歩・お花	<input type="checkbox"/> 園芸・観音	<input type="checkbox"/> 園芸・観音
<input type="checkbox"/> 子供・子供の世話	<input type="checkbox"/> 自分史・日記	<input type="checkbox"/> 歌を歌う・カラオケ	<input type="checkbox"/> 園芸・観音	<input type="checkbox"/> 園芸・観音
<input type="checkbox"/> 動物の世話	<input type="checkbox"/> 歴史	<input type="checkbox"/> 音楽を聴く	<input type="checkbox"/> 園芸・観音	<input type="checkbox"/> 園芸・観音

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

生活歴・生活習慣の把握と活用

アセスメントを行うものの、情報が現在に偏りがち…

- 以前の情報、要介護状態になる前の暮らしぶりにヒントが多い！
- 障害は治らなくても、以前の生活スタイルを取り戻したい（近づきたい）

- ☑ リハビリの目標
- ☑ BPSDの緩和
- ☑ 地域交流
- ☑ インフォーマル資源の活用
- ☑ ターミナルケア（人生の最終段階）
- ☑ 多職種で共有する共通目標の設定

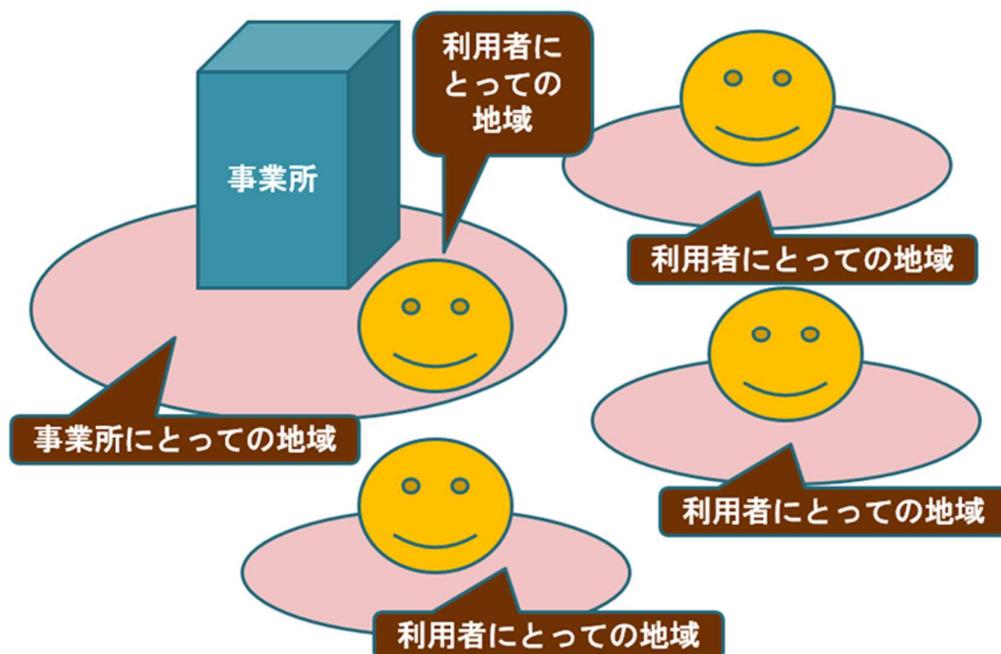
➤ 生活歴・生活習慣の把握の方法

- ◎ 白紙を渡す
- ◎ 記載例も渡す
- ◎ 意義を伝える

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

37

地域との連携を考える



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

38

ケアプランを学び直す 4つの視点

視点	内容

ケアプランを学び直す 4つの視点

視点	内容

本日の内容

■ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

◎ケアマネジメントを学び直す必要性

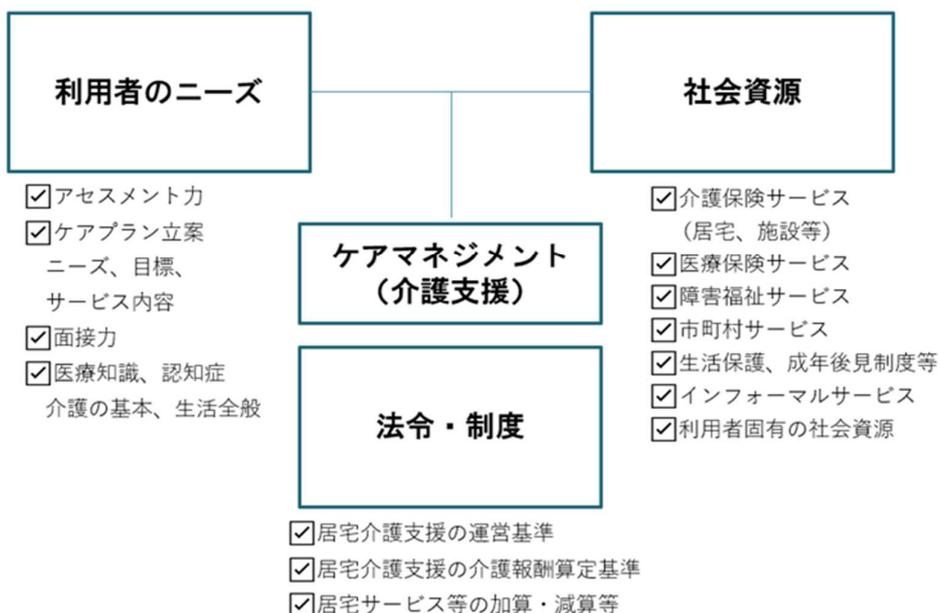
- ・令和6年度介護報酬改定に関連して
- ・ケアプランを学び直す4つの視点
- ・尊厳の保持と自立支援
- ・ケアマネジャーの仕事とは

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

41

ケアマネジメントとは

「利用者のニーズ」と「社会資源」を結びつけるのが「ケアマネジメント」
つまり、ケアマネジャー（介護支援専門員）の仕事！



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

42

ケアマネジャーの業務とは？

1. 相談受付、初回面談
2. 重要事項説明書、契約書の説明・同意
3. アセスメント（面談、5つの視点（原因／時系列／日常生活全般／具体的／統合）、6つのニーズ（健康管理／ADLの自立・重度化予防／IADL支援／認知症症状の緩和・進行の予防／社会交流・意欲・楽しみ／介護者支援）
4. ケアプラン作成（多職種連携、社会資源の把握と活用（自助（セルフ・保険外）／互助（家族・地域・ボランティア・総合事業）／共助（介護保険・医療保険等）／公助（生活保護等）
5. サービス担当者会議（招集、司会）
6. モニタリング（面談、継続的なアセスメント）
7. 連絡調整（訪問、電話、FAX、メール等）
8. 支援経過記録／9. 緊急時対応／10. 困難事例対応
11. 給付管理
12. コンプライアンス（法令理解、実施、記録、整備、説明）
13. 認定調査
14. 行政対応（手続き、疑義照会、実地指導、ケアプラン点検、地域ケア会議）
15. 外部・事業所内研修への参加、内部研修主催
16. 事業所内会議への参加、主催・進行
17. 事業所内報連相（情報共有）／18. 面談、育成、評価
19. 勤怠等管理
20. その他法人内業務等（備品、行事等）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

43

地域ケア会議のテーマ例

1. 老老介護
2. サービス拒否
3. 遠距離介護
4. 男性介護者
5. 苦情、クレーム
6. 介護離職
7. 障害児・者と同居している高齢者
8. 移動困難
9. 買い物弱者
10. 高齢者ドライバー
11. 交通トラブル
12. 近隣トラブル
13. ゴミ屋敷
14. 認知症
15. 若年性認知症
16. 精神疾患
17. ひきこもり
18. 生活困窮世帯
19. 介護虐待
20. 消費者トラブル
21. 軽犯罪高齢者
22. 矯正施設出所者
23. 過疎地域
24. 災害弱者
25. 居住系施設
26. 【介護予防】転倒・骨折、関節疾患
27. 【介護予防】低栄養・脱水
28. 【介護予防】高次脳機能障害
29. 【介護予防】軽度認知障害・認知症
30. 【介護予防】閉じこもり高齢者

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

44

ケアマネジャーに求められるもの



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

45

本日の内容

■ケアマネジャー・相談援助職養成 「質の向上」&「省力化」

- ◎ケアマネジメントを学び直す必要性
 - ・令和6年度介護報酬改定に関連して
 - ・ケアプランを学び直す4つの視点
 - ・尊厳の保持と自立支援
 - ・ケアマネジャーの仕事とは

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

46

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■毎月1回90分+Q&A ※セミナ&後日動画

1. ケアマネジメントを学び直す必要性について
介護報酬改定内容、自立支援、尊厳の保持を中心に
2. 課題分析（アセスメント）項目の解説
3. 生活歴・生活習慣の把握と活用／ニーズ抽出と目標設定
4. ケアプラン立案／課題整理総括表
5. サービス担当者会議／モニタリング／支援経過
6. 運営指導とケアプラン点検の基本
7. 運営指導対策その1（運営基準編）
8. 運営指導対策その2（算定基準編）
9. 運営指導対策その3（居宅サービスの活用編）
10. 運営指導対策その4（必要書類整備が標準となる仕組み）
11. 居宅介護支援事業所の管理運営 その1
12. 居宅介護支援事業所の管理運営 その2

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

47

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

■特典動画25本！！●万円相当のプレゼント（1年コースお申込みの方）

- ・令和6年度介護報酬改定 居宅介護支援全解説
- ・クレーム対応の基礎
- ・カスタマーハラスメント対応の具体策
- ・リーダー&相談援助職のための説明力向上講座より
重要事項説明書の内容と説明のポイント／廃用症候群の悪循環について
- ・進塾（面談スキル向上講座）より
- ・「管理者・リーダーが身につけたい！話し方・伝え方のスキル」
～話し方・伝え方「10」の型とコツ～
- ・管理職養成講座（全12回）より以下2本
管理職の仕事とは～心構えと身につけるべきスキル～
「ルール」と「コミュニケーション」でチームを再点検！
- ・適切なケアマネジメント手法（10本）
- ・ケアプラン点検支援マニュアルの解説
- ・居宅サービス計画記載要領の解説
- ・ビジネススキル3本（ロジカル&クリティカルシンキング
アイデア創出・問題解決）

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

48

継続的な学習の重要性！

■成長のために

- ・ **ギャップ**を埋める & **強み**を活かす
- ・ **時間とエネルギー**をかけた分だけ成長する
- ・ **よい情報を浴び続ける**、そういう**環境**に身を置く
- ・ **成長は螺旋階段**、その時々で**受け取るものも違う**
- ・ **ミラーニューロン効果**（思考・行動に影響、**時間差で効果!**）、**感度**が高まる
- ・ **知れば知るほど分からないこと**が増える、**知りたいこと**が増える
- ・ **学びが理想**をつくり、**理想が学び**を生む

■メンテナンスのために

- ・ いつも良い状態を保てるとは限らない……。
- ・ **定期的に軌道修正**させてくれる、**人・環境の存在**が必要

■自分自身、そしてチームワーク

- ・ **シャンパンタワー**：自分が満ち足りて、人を満たすことができる
- ・ **研修はチームで参加**、普段は話さないことも話す、施設を越えた連携

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

49

継続的な学習の機会を持つために



影響力・インパクト



回数・頻度



習慣化 = インパクト × 回数

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

50

介護現場をよくするライブラリー



経営から現場まで！介護と介護事業を守り、よくする「教育インフラ」リーダーズ・プログラム

初めての方へ



2週間体験利用受付中！
詳しくはこちら >

日々更新中！公式サイト・SNS



お知らせ お知らせ一覧 >

セミナー
【おススメ！セミナー動画】介護現場をよくする21のテーマ！
ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」
【おススメ！セミナー動画】のご案内です。介護現場をよくする21のテーマ！ACGs2023第22回「事業計画・目標達成」～事業・サービスの継続・発展のために～https://appare-kaigo...

セミナー案内 セミナーをもっと見る >

4月16日 (火) 14:00～16:00 管理職養成2024 管理職 リーダー 本部 管理者	4月17日 (水) 14:00～15:30 介護事業の教育インフラ！リーダーズ・プログラム 会員限定グループコンサルティ... 会員限定 リーダーズ・プログラム
---	--

【法人向け】各種コース！

居宅介護支援事業所向けパッケージコース
経営者向け「事業の成長と安定」コース
管理職向け「管理職養成ベーシック」コース
生産性向上&業務改善コース
全職員向け！「介護と介護事業を守り、よくする！21のテーマACGs」
稼働率・サービス改善「業績up！」コース
人材確保・育成・定着「サービスの基盤づくり」コース
ケアマネジャー・相談援助職養成「質の向上と省力化」コース
新人・一般職向け「介護の基本と法定研修」コース
法令遵守・運営指導対策マスターコース
専門職の必須科目！「コミュニケーション・面談スキル」コース
ビジネスの基礎知識マスターコース
障害福祉サービス向けパッケージコース
介護業界以外向けパッケージコース
※今後、追加の可能性もあります

介護と介護事業を守り、よくする！

「事業経営の方程式」
&
「教育インフラ」

リーダーズ・プログラム2024

経営者・管理者向け勉強会
毎月1回無料開催！



ぜひご覧ください！

天晴れ介護サービス公式LINEに登録して
「お得情報」と「特典動画」「限定セミナー」を
手に入れる！

特典動画は「経営から現場まで！
介護事業の持続的な成功を実現する3つの取り組み」！

天晴れ介護サービスYouTubeチャンネルに
登録して「無料動画」で楽しく学習する！

200本近くの動画+約100本のショート動画！
気軽に学ぶには最適です！

facebookグループ
介護と介護事業を守り、よくする！
1000人の仲間たち\ (^ ^) /
に参加して、報酬改定速報セミナーを見る！

毎朝5:55のLIVEにも参加できます！
朝活、おススメです (^ ^) ！

天晴れ介護サービス公式メルマガに登録して
「最新情報」と「特典動画」を手に入れる！

毎週4,000字の情報+特典動画！
特典動画は…これから用意しますm(__)m



Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

55

CM・相談員「質の向上」&「省力化」

ご清聴ありがとうございました！



天晴れ介護サービス総合教育研究所

代表 榊原宏昌

Copyright (c) hiromasa sakakibara.All rights reserved.

56